

きりゅう

市議会だより

No.274

令和4年9月定例会

2022年11月1日



主な内容

- 当初予算要望書を提出.....P 2・P 3
- 決算特別委員会.....P 3
- 一般質問.....P 4
- 定例会概要.....P10
- 市議会NEWS.....P11

桐生市議会は、いちばん身近な頼れる議会を目指して議会機能の充実強化に努めます。

桐生のこれからを見据えた 予算要望書提出!

特集 1

Special Feature

特
集

一
般
質
問

定
例
会
概
要

市
議
会
の
活
動
ほ
か

未 来

▶市長へ要望書を提出する
正副議長及び常任委員長



当初予算要望書

桐生市議会では市民意見を市政に反映させるため、次年度当初予算に対する要望書を全議員の総意として市長に提出しています。

要望内容は下記のとおりです。なお、二次元コードを読み取ると、全文を見ることができます。

全文はこちら



1 総務委員会

- ◆DX推進に関してより具体的な事業化を図ること
- ◆防災に関して「災害時安否確認バンダナ」の導入を図ること
- ◆市政に関して若者の視点、発想、感性などを反映させる仕組みづくりを図ること



災害時安否確認バンダナ

💡 ヒント

災害時安否確認バンダナ…地域の方々の安否確認をスムーズに行うため、災害発生時に自身や家族の無事を確認後、玄関やベランダなど、外から見えやすい場所にバンダナを結ぶことで、「無事」を知らせるための目印になる。

2 経済建設委員会



重伝建の街並み

- ◆「歴史的資源を活用した観光まちづくり」に寄与する、桐生市独自の新たな取組みを図ること
- ◆「桐生ブランドのより一層の浸透」に寄与する、更なる積極的な産業振興対策を継続して図ること
- ◆「地域経済の循環」に寄与する、桐生市電子地域通貨（桐ペイ）を用いた新たな仕組みづくりを図ること

特集2 Special Feature

決算特別委員会



令和3年度桐生市歳入歳出決算、桐生市水道事業会計決算及び桐生市下水道事業会計決算については、それぞれ賛成多数で認定されました。

同決算の認定に当たっては、市長による令和3年度決算総括、監査委員による監査報告の後、決算特別委員会（委員19人で構成）を設置し、3日間にわたり慎重に審査を行いました。

過 去

過去を見つめて、
今後の課題を浮き彫りに！

3 教育民生委員会

- ◆ 带状疱疹ワクチンに関すること
- ◆ ICTを活用した高齢者福祉に関すること
- ◆ 令和4年度当初予算要望の継続的な取り組みに関すること



ICTを活用した高齢者福祉のイメージ

ここが聞きたい！

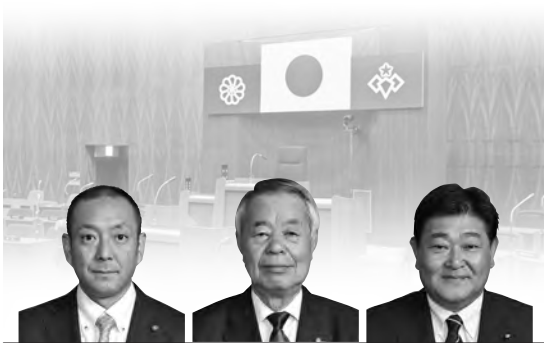
一般質問

テーマは自由

質問する内容は、議案とは関係なく、市政に関し自由に決め、事前に通告しています。

質問時間は40分

議員1人の質問時間は、市当局からの答弁も含めて、40分以内です。



議長、副議長及び監査委員を務める議員は、慣例により一般質問は行なっておりません。
【議長：北川久人議員(左)、副議長：岡部純朗議員(中)、監査委員：周藤雅彦議員(右)】

9月29日(木)・30日(金)の2日間にわたり、15人の議員が一般質問を行い、市政に関する問題について、市当局の見解を求めました。

※氏名の横は所属会派名(無会派は会派に属さない議員)

※各議員の提案の右上にあるロゴは、SDGs(エス・ディー・ジーズ)の17の目標に関連しています。

議員の提案

どう受け入れる? 新たな価値観・多様性



スケートボード

問 街区公園は騒音などの問題から難しいと考える。また運動公園は騒音の苦情などがあったため現在利用を禁止しているが、今後、他市の状況等について調査をしていきたいと考えている。

他市の状況等について調査したい

答 街区公園は騒音などの問題から難しいと考える。また運動公園は騒音の苦情などがあったため現在利用を禁止しているが、今後、他市の状況等について調査をしていきたいと考えている。



スケボー許可エリアの設置は

問 オリンピック競技にもなり、十分な市民権を得たスケートボード。本市がスケボー文化をどう評価するかは、新しい価値感をどう取り入れていくのかの指標となる。1人でも多くの市民がいつでもどこでも誰でもスポーツを楽しめる環境づくりに努める本市だが、運動公園やその他の公園でのスケボー許可エリアの設置やスケボー利用について当局の見解は。

スポーツ振興

近藤 芽衣 議員
そうぞう未来



そのほか…「桐生市の観光と神業ミュージアムとの関連」「球都桐生」について質問

議員の提案

医療費無料の対象を18歳まで拡大



子供の診療の様子

問 財政面など調整しなければならぬ難題も多くあるが、子育て世帯の負担軽減と未来を担う子供たちのためにも早急に検討に入り、来年度から施策が実現できるよう、指示してまいりたい。

難題はあるが実現できるように指示

答 財政面など調整しなければならぬ難題も多くあるが、子育て世帯の負担軽減と未来を担う子供たちのためにも早急に検討に入り、来年度から施策が実現できるよう、指示してまいりたい。



市として制度拡大に踏み切るべき

医療費無料化

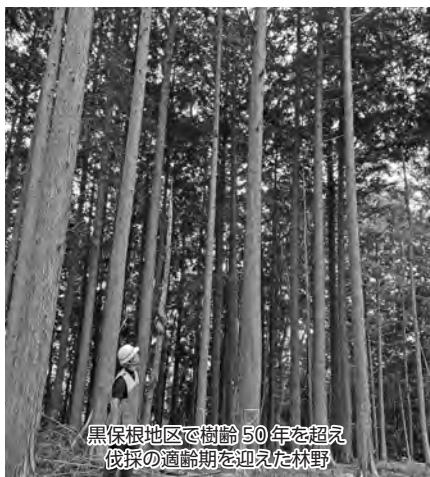
山之内 肇 議員
公明クラブ



そのほか…「申請者の心情に寄り添った窓口サービスの充実」「スポーツ施設の充実化」について質問

議員の提案

「森林のまち」から「林業のまち」へ



黒保根地区で樹齢50年を超え成採の適齢期を迎えた林野

問 今後の林業振興を見据えた人材の確保・育成と共に、より一層の環境教育への取組も重要となる。子供たちが林業を地場産業として関心を寄せる契機にもつながら一案と考えるが、市産材トレーサビリティの確立や教室スペースとの適合性等の課題もある。関係部局と連携を図り有効な活用方法を研究していきたい。

森林資源の保全・循環型社会の構築

答 今後の林業振興を見据えた人材の確保・育成と共に、より一層の環境教育への取組も重要となる。子供たちが林業を地場産業として関心を寄せる契機にもつながら一案と考えるが、市産材トレーサビリティの確立や教室スペースとの適合性等の課題もある。関係部局と連携を図り有効な活用方法を研究していきたい。

森林環境譲与税の活用方法は

問 樹齢50年を超す桐生の森林はまさに刈り時。来年度施行される森林環境税からの財源について有効な活用方法の模索、例えば子供たちの学習机等に関し桐生市産材を用いた時代ニーズに沿うサイズ品への更新を要望するが、市の見解は。

ヒント トレーサビリティ……原材料の調達から生産・消費または廃棄まで追跡可能な状態にすること



石渡 宏明 議員
創志会



市産材の可能性



議員の提案

消防団員に急流救助の訓練実施を



急流救助の訓練の様子

問 水災害時における必要な知識の習得は、消防団員の安全確保等、水災害活動を実施する上で大変重要だと認識しており、スイフトウォーターレスキュー受講実績のある職員や有識者による講義等を視野に今後検討したいと考えている。

有識者等による講義を視野に検討

答 水災害時における必要な知識の習得は、消防団員の安全確保等、水災害活動を実施する上で大変重要だと認識しており、スイフトウォーターレスキュー受講実績のある職員や有識者による講義等を視野に今後検討したいと考えている。

消防団員の安全につながる基礎知識

問 桐生には多くの河川があり、水災害発生時には水に流されてしまうリスクを念頭に置いておく必要がある。そこで、消防団員を対象に、急流での危険を回避するための基礎的な知識習得を目的とした座学研修や、各分団代表者を対象とした救命胴衣を着用して急流を水泳する訓練等の実施を提案するが、見解は。



久保田 裕一 議員
そうぞう未来



水害への備え



そのほか…「電子地域通貨『桐ペイ』の活用」について質問

議員の提案

带状疱疹ワクチンの接種費用に助成を



ワクチン接種のイメージ

問 市民の健康を守る立場として、ワクチン接種が受けやすい環境を整えることは、重要課題であると十分認識していることから、実施に向け、事業展開を視野に入れた検討を行うよう、関係部署に指示したいと考えている。

実施に向け、検討を行うよう指示

答 市民の健康を守る立場として、ワクチン接種が受けやすい環境を整えることは、重要課題であると十分認識していることから、実施に向け、事業展開を視野に入れた検討を行うよう、関係部署に指示したいと考えている。

带状疱疹ワクチン助成制度の考えは

問 80歳までに約3人に1人が带状疱疹を発症する可能性があり、その対策として、不活化ワクチン接種が最も有効とされているが、2回の接種が必要であり、料金は約4〜5万円とのこと。未発症の方々の健康を守るため、予防ワクチン接種費用助成制度確立について、見解は。



福島 賢一 議員
クラブ21



健康を守る



そのほか…「公共施設（公園系）マネジメント計画」について質問

ひとみ
武男 議員
創志会
創業者創出



創業希望者への支援の取組は

問 創業・テレワーク推進施設整備支援補助金が含まれた補正予算案が可決されたが、創業支援の今後の取組は。

新たな東武ビルで更なる創業支援

答 今回の国の補助金を活用し創業支援の拠点としている東武ビルを改装することにより、入居者が起業の種を植え、芽吹かせ、大きく育てられるよう積極的な創業支援を行っていく。また、東武ビルをより多くの人が訪れ、交流することによる短期的な活性化に加え、創業者が事業拡大時に中心市街地に事業所を構えるといった長期的な活性化の両面から、中心市街地の活性化とまちなかの賑わい創出を図ってまいりたい。

議員の提案

創業支援を向上させて街中に活性化を



東武ビル

わたなべ
恒 議員
日本共産党議員団
球都桐生



球都桐生プロジェクトの事業展開

問 今年の3月に市内企業である(株)ノックティンギルから「野球によるまちづくりの提案構想」が本市に示されてから、7月の(株)オープンハウスによる企業版ふるさと納税を経て(株)ノックティンギルとの随意契約による球都桐生プロジェクトマネジメント業務委託への事業展開について、この事業の方向性を決めるのは桐生市であり、公民連携の中で透明性や公平性をしっかり担保して市の役割を果たすべきと考えるが市の見解は。

公平性・透明性に配慮したい

答 議員ご指摘の内容を十分念頭におきながら公平性・透明性に配慮し、しっかりと行ってまいります。

議員の提案

公平性と透明性を担保すべき



桐生市役所

そのほか…「図書館司書を会計年度任用職員から正規職への転換をすること」について質問

つじ
まさお
正男 議員
そうぞう未来
防災部局の職員



女性職員の配置予定は

問 防災対策において、女性の視点は必要だと考えるが、全国的に防災部局の女性職員配置が進んでいない現状がある。その中で、本市の防災・危機管理課への女性職員配置の課題と今後の予定は。

先進事例等を参考に人事と検討

答 職員全体の女性比率が少ないことや、緊急時24時間体制で対応が求められる、子育て中の職員等は負担の大きい業務であることから配置が進んでいない。しかし、防災危機管理行政で、女性の視点を生かすことは重要と考える。今後、国の助言や先進事例を参考に、男女問わず働きやすい環境を模索し、配置について人事担当部局と協議してまいりたい。

議員の提案

女性の視点を生かした防災対策を



防災・危機管理課

そのほか…「災害時の氏名公表」について質問

議員の提案

早期に新たな産業団地の事業化を



武井西工業団地

問 県との協議の結果、開発可能性の高い候補地として、連携協力に前向きな姿勢を示す市内候補地が特定され、具体的な動きを行っていくことができる段階となった。事業化に向けての一步を進み始めたところであるが、今後、地元や地権者等との調整についても、しっかりと行いながら、具体的な取組を進めてまいりたいと考えている。

事業化に向け一歩進み始めたところ

答 県との協議の結果、開発可能性の高い候補地として、連携協力に前向きな姿勢を示す市内候補地が特定され、具体的な動きを行っていくことができる段階となった。事業化に向けての一步を進み始めたところであるが、今後、地元や地権者等との調整についても、しっかりと行いながら、具体的な取組を進めてまいりたいと考えている。

新たな産業団地、今後の展望は

問 次なる産業団地に向けて、県と協議検討中で詳細を詰めている段階と聞き及んでいるが、県企業局とのすり合わせ状況や候補地の選定状況といった現状と今後の展望について、お尋ねしたい。

そのほか…「渡良瀬幹線道路（太田数塚ICアクセス道路）」について質問



地の利を生かす

佐藤 幸雄 議員
創志会



議員の提案

忘れてはならないカスリーン台風



桐生市水害ハザードマップ

問 近年においては平成27年の関東・東北豪雨の降雨量が近い。この豪雨は、台風や前線の影響で湿った空気が栃木県や茨城県に流れ込み続け、多数の線状降水帯が発生した結果、三日間の平均降雨量は500mmを越える記録的な大雨となり鬼怒川の堤防が決壊したため、常総市の約1/3の面積が浸水するなど、多くの被害が発生した。

平成27年関東・東北豪雨が同程度

答 近年においては平成27年の関東・東北豪雨の降雨量が近い。この豪雨は、台風や前線の影響で湿った空気が栃木県や茨城県に流れ込み続け、多数の線状降水帯が発生した結果、三日間の平均降雨量は500mmを越える記録的な大雨となり鬼怒川の堤防が決壊したため、常総市の約1/3の面積が浸水するなど、多くの被害が発生した。

カスリーン台風に似た災害事例は

問 約100年に1回の大雨はカスリーン台風と同程度であると水害ハザードマップに記載されているが、直近の被害事例でイメージできる同規模程度の台風や大雨について伺いたい。

そのほか…「桐生厚生総合病院の危機管理」「桐生市立図書館」などについて質問



約100年に一度

田島 忠一 議員
そうぞう未来



議員の提案

医療被保険者証を取り上げないで



見本

見本

国民健康保険被保険者証と後期高齢者医療被保険者証

問 自治体によっては、国保税を支払えない市民から被保険者証を取り上げ資格証明書を発行している。自治体職員等がまずやるべきことは、生活状況の聞き取りや社会保障を受けるよう促すことである。間違っても被保険者証を取り上げてはいけないと考えるが市の見解は。

緊急時は短期被保険者証で対応

答 度重なる納税協議にも応じていただけない極めて納税意欲の低い世帯に対しやむを得ず資格者証を交付しているが、緊急を要する通院や入院等が必要な場合には、(国保税の納付がなくても)短期被保険者証を交付し医療を受けることができるよう、その対応を図っている。

まずは生活状況の聞き取りを

問 自治体によっては、国保税を支払えない市民から被保険者証を取り上げ資格証明書を発行している。自治体職員等がまずやるべきことは、生活状況の聞き取りや社会保障を受けるよう促すことである。間違っても被保険者証を取り上げてはいけないと考えるが市の見解は。

そのほか…「国民年金制度」、「生活保護」、「老後・長寿」について質問



孤立する高齢者

河原井 始 議員
クラブ21



議員の提案

見やすい場所にポスター掲示を



選挙ポスター公設掲示板

問 効果的な場所に設置するべきでは

答 掲示場所は人通りが少ない路地裏や設置距離が近すぎたり、危険性を帯びている場所もあるため、より効果的な場所に掲示するべきだと考える。また、ポスターを貼らない場所があっても良いか。

必要に応じて検討したい

答 ポスター掲示場については、公職選挙法で「公衆の見やすい場所に設置する」と規定されている。設置場所の状況の変化や所有者の意向等もあるが、必要に応じて有権者の方がより安心して見やすい場所へ変更することも検討したい。公職選挙法では、全ての掲示場にポスターを貼らなければならないとの規定はなく、候補者の裁量にゆだねられている。

そのほか…「インターネット選挙運動解禁の概要」について質問



佐藤 光好 議員
創志会



議員の提案

若者たちと一緒に未来を考えるべき



株式会社Meld(イールド)とのまちづくりミーティングの様子

問 若者と一緒になって考える取組は

答 現在の世の中は若者たちからの借り物であり、未来の世の中は若者たちのものであると思う。できる限り、現在の問題も未来の問題も若者たちに携わってもらい、その取組には、「未来カルテ」や「カーボンニュートラルシミュレーター」が有効だと思うが、市の見解は。

今後、実施に向けて検討

答 若者と一緒に未来を考えていく取組は、市政に参加する意識の高揚や郷土愛の醸成にもつながることが期待できるため、実施に向けて検討してまいりたい。また、「未来カルテ」や「カーボンニュートラルシミュレーター」の活用についても研究・検討してまいりたい。

そのほか…「スケートボードへの心緒」「桐生市のスケートボードを行う場所」について質問



丹羽 孝志 議員
公明クラブ



議員の提案

基金を取り崩して高齢者の負担軽減



高齢者介護のイメージ

問 高齢者の負担軽減できないか

答 桐生市の65歳以上の多くは国民年金生活者であり、本市の介護保険料は高い。また、介護保険料から積み立てた介護保険給付準備基金は現時点で約18億2千万円にもなっている。積み立てた介護保険料を高齢者などへの負担軽減に活用すべきと考えるが、市の見解は。

まずは相談からスタートしていく

答 介護保険条例により令和3年度から令和5年度までは現在の保険料となる。また、それぞれの実情に応じた方々の相談をしっかりと聞くことが行政の役割であると認識している。まずは、対応できる相談窓口を充実していくことからスタートしていきたい。

そのほか…「国民健康保険税の引下げ」「市庁舎建設」「林業振興」について質問



関口 直久 議員
日本共産党議員団



マスク着用問題に関する本市の見解は



マスク着用中の様子

答 状況によりマスクの着用または外すことを推奨しており、法により着用義務が規定されているわけではない。マスク着用に関しては意見が分かれるが、いずれの考え方についても違う意見があることを相互に理解し、各自が感染拡大防止に努めながら行動することが肝要である。

問 マスク着用については、法律上着用義務の規定はなく、国や県等からの通知により推奨していると聞いているが、あくまで推奨である。よってマスクをするかどうかはその人の自由なのか。また、マスクをしないことにより不利益を受けるときではないと考えるが市の見解は、相互に理解し行動することが肝要

マスクは着用しないとダメなのか



そのほか…「学校給食をパン食からコメ食に」「桐生市庁舎建設問題」について質問

賛否の公表

●全員賛成で可決した議案

議案番号	議 案 名	結 果
報告第7号	専決処分(桐生市新里・黒保根地区防災行政無線施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の一部改正)の承認を定めるについて	承認
議案第44号	桐生市まち・ひと・しごと創生基金条例案	原案可決
議案第45号	桐生市議会議員及び桐生市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例案	
議案第46号	桐生市選挙公報の発行に関する条例の一部を改正する条例案	
議案第47号	桐生市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案	
議案第48号	桐生市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	
議案第49号	桐生市市税条例等の一部を改正する条例案	
議案第50号	桐生市手数料条例の一部を改正する条例案	
議案第51号	桐生市印鑑条例の一部を改正する条例案	
議案第52号	令和4年度桐生市一般会計補正予算(第4号)	
議案第53号	令和4年度桐生市学校給食共同調理場事業特別会計補正予算(第1号)	
議案第54号	令和4年度桐生市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	

●賛否の分かれた議案

○:賛成 ×:反対 △:退席 - :除斥 欠:欠席

議案番号・議案	議員氏名														結 果										
	石渡宏明	工藤英規	飯島英規	歌代公恒	渡辺直久	関口基博	園田基博	人見武男	近藤芽衣	久保田裕一	辻正男	田島忠一	丹羽孝志	山之内肇		佐藤幸雄	佐藤光好	北川久人	新井達夫	岡部純朗	河原井始	福島賢一	周藤雅彦		
市長提出 議案第55号	令和3年度桐生市歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第56号	令和3年度桐生市水道事業会計決算の認定について	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第57号	令和3年度桐生市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第58号	令和3年度桐生市下水道事業会計決算の認定について	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第59号	令和4年度桐生市一般会計補正予算(第5号)	○	○	×	○	×	×	○	○	×	△	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	原案可決

会 期 8月31日～9月30日 (31日間)

市長提出議案 17件 ※決算議案4件、補正予算4件を含む

請 願 審 査

請願 4 件の審査を行った結果、1 件が不採択、3 件が閉会中の継続審査となりました。

◎不採択となった請願

付託委員会	受理番号	件 名
教育民生委員会	第16号	後期高齢者の医療費窓口自己負担 2 割化実施の凍結を求める請願

◎継続審査となった請願

付託委員会	受理番号	件 名
総 務 委 員 会	第12号	日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める意見書採択の請願
	第14号	日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める意見書採択の請願
	第15号	「消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書」を政府に送付することを求める請願

※第12号及び第14号の件名は同一ですが、請願提出者は異なります。

陳 情 審 査

令和 4 年 9 月 1 日開催の総務委員協議会において陳情 3 件、令和 4 年 9 月 2 日開催の経済建設委員協議会において陳情 1 件、令和 4 年 8 月 25 日及び 9 月 5 日開催の教育民生委員協議会においてそれぞれ陳情 1 件の審査を行い、その結果、5 件が不採択、1 件が継続審査となりました。

◎不採択となった陳情

付託委員会	受理番号	件 名
総 務 委 員 会	第 9 号	参議院に憲法改正 (101 条の廃止) を求める意見書提出を求める陳情
教育民生委員会	第10号	桐生市のヤングケアラー実態調査の陳情
総 務 委 員 会	第11号	電力不足への国家的対応を求める意見書の提出を求める陳情
総 務 委 員 会	第12号	北朝鮮に5000億円の返還を求める陳情
教育民生委員会	第13号	生理用品の無償配布事業を税金で予算化し制度的・恒常的な実施を求める陳情

◎継続審査となった陳情

付託委員会	受理番号	件 名
経済建設委員会	第 6 号	食の安全を求めて国等に意見書提出を求める陳情



9 月 定 例 会

9月定例会は、8月31日から9月30日までの31日間開かれ、市長提出議案など17件、請願4件の審議のほか、15人の議員が一般質問を行いました。



詳細はこちら

01 全員協議会開催

市議会は、7月15日と28日に全員協議会を開催し、当局から説明を受けました。

07/15

桐生市防災情報伝達システム整備工事に関する当局からの報告について



全員協議会の様子

07/28

1. 庁舎整備における水道局及び教育委員会の分庁について
2. 桐生市新本庁舎建設工事の入札について
3. 桐生市新本庁舎建設工事実施設計の内容について



全員協議会の様子

03 議員による寄附や年賀状などは法律で禁止されています

公職選挙法により、議員は次のことを禁止されています。市民の皆さんのご理解をお願いします。

◎年賀状などのあいさつ状を出すこと。

(答礼のための自筆によるものは除きます)

◎寄附をすること。

◎本人が出席しない慶弔に祝儀や香典を出すこと。



02 教育民生委員会による所管事務調査「ケアラー（家族等介護者）に関する提言書」提出

教育民生委員会では、“ヤングケアラー問題”、“8050問題”の二つの見えづらい社会問題が必ず桐生市にも存在し、救えるはずのケアラーに手を差し伸べるこそが自治体の役割であると考え、本委員会として行政視察や有識者の意見も参考にしながら協議を重ねてきました。本市のケアラー問題を解決する一助となればと「ケアラー（家族等介護者）に関する提言書」を令和4年9月15日に市長に提出いたしました。

全文はこちら→



提言書を市長に渡す教育民生委員会一同

04 旧議場解体作業進行中！

現庁舎を最大限利用しながら新庁舎の建設を進めるため、議場堂及び車両棟の先行解体が始まりました。



▲解体前の議事堂



▶解体の様子



↑
議事堂等解体
タイムラプスはこちら

二次元コードの読み取り方

- 

1 スマホのカメラ、またはアプリを起動する。
- 

2 スマホを二次元コードにかざす。
- 

3 表示された読み取り結果をタップする

今月の表紙

中央LC結成55周年記念事業少年野球教室開催!

10月10日(月)に桐生中央ライオンズクラブ主催の、少年野球教室が桐生球場付属球場で行われました。

現在ジャイアンツアカデミーでコーチを務める藤岡貴裕さんが桐生の学童クラブ6チームに指導を行い、子供たちは真剣にプロの指導を受けていました。



意見交換会

令和4年9月定例会の議会報告会・意見交換会につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、意見交換会の開催は中止とし、議会報告会は11月下旬にYouTube(ユーチューブ)での動画配信を予定しています。

議会報告会

次回定例会の開催予定は…

11月30日(水)からです。

市議会だよりは、紙面の都合で発言の一部(要旨)を掲載しています。詳しくは、図書館で会議録をご覧ください。

なお、会議録は桐生市ホームページからでもご覧いただけます。

ごあいさつ



北川 久人 議長



岡部 純朗 副議長

市民の皆様には、平素より市議会に対しまして、ご理解、ご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。

さて、今回は仮議場になり2度目の定例会開催となりました。第3回定例会は、令和3年度の予算執行状況を審議する決算議会でありました。正副議長及び監査委員を除く全議員が委員となる特別委員会を設置し、各委員が持ち時間の中で様々な質疑を行いました。3日間にわたり慎重な審査を行った結果、一般会計、特別会計それぞれ適正かつ効率的な執行が確認され、認定されました。

また、桐生市議会では独自の取組として、市民の方々からいただく貴重なご意見を市政に反映させるため、毎年、各常任委員会で協議を行い、市議会の総意として、当初予算要望書を市長に対し、提出しています。今後の桐生市の持続的発展や活性化等につながるよう市議会として、しっかりと提言させていただきましたので、その反映結果については、来年度予算案の審議の中でしっかりと議論を深めてまいりたいと思います。

今後ともご支援をよろしくお願いいたします。

桐生市議会

検索

<https://www.city.kiryu.lg.jp/shigikai/>

■発行/桐生市議会 〒376-8501 群馬県桐生市織姫町1-1 (0277)46-1111

■編集/桐生市議会事務局
■印刷/太陽印刷工業株式会社

UD FONT
見やすいユニバーサルデザイン
フォントを使用しています。



YouTube
(ユーチューブ)



Twitter
(ツイッター)